

# こいっくなう①

## 「イヤイヤ期の子ども」

安藤先生の子育て講座より

植草学園大学・植草短期大学  
子育て支援・教育実践センター  
こいっくおぐ・こいっくべん

**こいっくおぐ・こいっくべんが閉室となり、4か月が経ちました。皆様はいかがお過ごしでしょうか？今年にはコロナ感染防止対策や自粛の影響もあり、あまり季節を感じる事ができないまま、気づけばすぐそこに夏がやってきました。**

**暑さや強い紫外線に慣れず、体調を崩してしまう心配もあります。**

**無理をしないことが大事な時期ですね。**

**こいっくでは、スタッフも6月より通常の勤務に戻り、今後の開室に向けて準備など進めています。子育ての相談がありましたら、こいっくおぐ・こいっくべんのアドレスまでご連絡先をお送りください。**

**折り返し順を追ってこちらからご連絡をいたします。**

閉室中、こいっくおぐのぬいぐるみたちは、お友達が遊びに来てくれるのを

楽しみにまっています。時々、こっそりと玩具で遊んだりしていますよ。



**コロナ感染に気をつけながら、子育てをしている保護者の皆様は、大変苦勞  
されていると思います。いつの間にか、寝てもとれない疲れが溜まってきてはい  
ませんか。育児で大変な時、親も子も心地よくリラックスすることが大切です。  
植草学園大学発達教育学部教授の安藤先生が昨年度、こいく子育て講座  
で『イヤイヤ期の子ども』についてお話をしてくださいました。その資料がありま  
すので、よかったら参考にしてみてください。**

## イヤイヤ期の子ども



### 1. モノの理解の仕方の段階

子どもは、いろいろな経験をへて世界を理解していきます。個々の事柄の理解には段階があります。

- ①まず、大雑把に「こうだ」と思い込む。単純さ純粹さへのこだわり。心が固くなる時期。反抗期。
- ②次第に異なる場合もあると、分かってくる。多様性への気づき。困難との出会い。
- ③例外や異質な見方も受け入れる。柔軟性。受容性。

### 2. 第一反抗期（2～3歳） 自分のやりたいことを主張。（やりたいことに集中）

2歳 今・ここにとらわれる。人の気持ちまで考えない。先のことも考えられない。

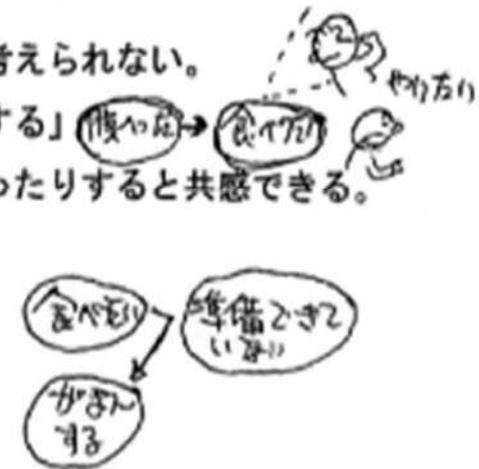
3歳 自分がやりたいことが中心。直線的な理由づけ「したいから、する」  
自己中心性・・・気分が高まると、人の気持ちを考えられない。ゆったりすると共感できる。

後半、反抗的行動が収まってくる。次第に人の気持ちも見えてくる

4歳 折れ線型の理由づけ「したいけど、・・・だから、我慢する。」

5歳 条件文が言えるようになる。「～する時は～する」

6歳 先生・大人の言うことが正しいと感じる。



### 3. 大切なことは、リラックスできること

考え方が固く、視野が狭くなることで、人の都合が受け入れにくいので、頑固になる。  
心地よくリラックスすることで、心のゆとりが生まれ、柔軟になりがんこさが減る。

リラックスさせる働きかけ おおよそ2通りある。日頃からリラックスしやすくする。

#### (1) 身体を小刻みに揺らす方法

抱きしめたり、両手で押さえたりしながら小刻みに揺らす。



片手、両手を持って小刻みに揺らす「手ブラブラ」



あやしかけをする時、両足を持ち上げ、身体を丸めながら揺らす。



#### (2) リバウンドの方法

少し多めに力を出させては、こちらが引いてホッとさせる。

グッスー



赤ちゃん体操



日頃、瞬間的に思い切り笑わせてはホッとさせる。



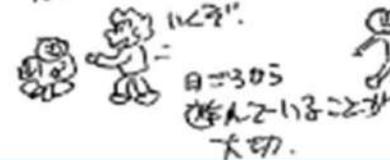
#### (3) 他の活動への誘い方

誘う時気持ちよく注意を向けられることが大切。くすぐりをするぞという雰囲気でも追う。楽しさを共有すると誘いに乗りやすくなる。

いきなりさそいと伝えると拒否されやすい。



暖かい世からさそう



まずは、笑わせ、リラックスさせてからさそう。



# 幼児の行動 見通しの持ち方

植草学園大学発達教育学部  
著者 安藤 則夫

年齢・特徴	電車が駅に着くときの様子	外に遊びに行こうと言われた時
<p><b>2歳</b></p> <p>「今、ここ、自分」に生きる。</p>	<p>「もうすぐ着くよ」と言われて</p> <p>母親の手にぶらさがって遊ぶ</p> 	<p>目の前のことにこだわる。</p> <p>「この靴いやだ」</p> 
<p><b>3歳</b></p> <p>見えない未来を意識</p>	<p>「もうすぐ着くよ」と言われて</p> <p>「着いたらトイレ行きたい ジュース飲みたい」 などと言って待つ。</p> 	<p>外にある遊具を思い浮かべる。</p> <p>「ブランコで遊びたいな」</p> 
<p><b>4歳</b></p> <p>見えない未来の活動を思い描く</p>	<p>「もうすぐ着くよ」と言われて</p> <p>「おじいちゃん待っているかな」 と思い浮かべる。</p> 	<p>遊びの様子を思い浮かべる。</p> <p>「Aちゃんがいるといいな。昨日の遊び またやりたいな」</p> 
<p><b>5歳</b></p> <p>未来のためにすべきことを考える。計画性</p>	<p>「もうすぐ着くよ」と言われて</p> <p>忘れ物がないか確認。</p> 	<p>遊びを思い浮かべ、必要な物を考える。</p> <p>「砂場で遊ぼう。 スコップやジョウロ を持っていこう」</p> 